

# タナセンサー

●ご注意

あらかじめタナセンサーブライト2号-200mが入力されています。初回にタナセンサーブライト2号-200mを巻く場合は、道糸入力が必要がありません。最初に電源OFFの状態で行テンション500g程度で巻けば、直ぐに使用できます。それ以外の場合は、糸のデータ入力を必ず行ってください。また修理の際やデータ再入力をご希望の場合には糸の号数と長さもお知らせ下さい。

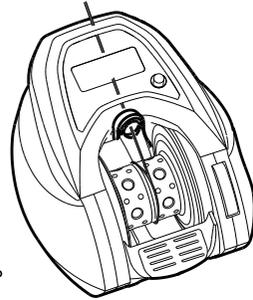
●道糸入力の方法

- ① 道糸をレベルワインドに通してスプールに結んでください。

※スプール面での糸滑り防止のため必ずしっかりと糸を結んでください。

※下巻きをする場合は、先に下巻きを巻いてから②に進んでください。

※下巻きをして道糸を入力する場合は、上線、下線まで正確に下巻きしてください。もし下巻きが不正確ですと誤差が大きくなります。

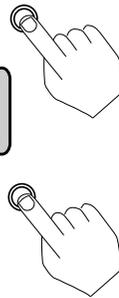


- ② スイッチを押してカウンターを表示させてください。



- ③ 表示が「00m」のときに、スイッチを5秒間押してください。表示が「PE2<sup>号</sup>」になります。

※3秒で表示が消えますがそのまま押し続けてください。5秒で「PE2<sup>号</sup>」になります。



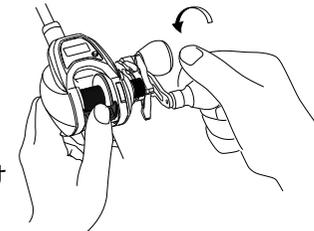
- ④ 設定したい道糸のパターンになるまでスイッチを押してください。

- ⑤ 設定したい道糸のパターンが表示されたらスイッチを「000m」になるまで押してください。

実際に釣りをする時と同じくらいのテンション（500g程度）をかけて道糸を巻きます。

※道糸は必ず10m以上巻いて下さい、10m以下では入力できません。

※道糸を巻くと、カウンターに巻いた糸の長が表示されます。



- ⑥ 道糸を巻き終わったらスイッチを押してください。（アラーム音が鳴り、表示が「00m」になれば完了です。）

